音楽文化創造学科講師 大崎 竜也

1. 研究活動

モバイルデヴァイスの将来 の発展とそれらの情報教育 への活用について	2009 年度~継続 研究	昨今進化を遂げているモバイルデヴァイス(スマートフォンやネットPC等)の今後の展望や情報教育にどう実践していくかを考察している。
高等教育機関における情報 リテラシーの教育・実践に ついて	2009 年度~継続 研究	ネットワークの進歩は目覚ましいが使う側の 教育が充分になされていない現状がある。見 直し更に高等教育でどのように実践していく か考察している。

2. 教育活動(教育実践上の主な業績) 大学院授業担当 □有 ■無

授業科目 情報機器の操作		毎回のレジュメに於いて、「前回の復習、今回の授業内容、タイピング(その時勢のニュースや、学生に伝えてい
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	きたいこと、授業内容等)」の作成・
プロジェクタで Mac OS のソフトである「ステッキーズ」を板書の代わりに使用。 授業用ファイル共有サーバの構築・導入。		配布を行い、復習・予習の効率化を図る。レジュメには、必要なことの項目のみを提示し、学生へは「重要事項」について、『メモ取り』の習慣づけさせることを行う。これを毎回指示している。『Excel』に於いては、請求書を作成することにより概念を理解させる。個々の学生の能力に差があるため、一人一人へのフォローを欠か業時に作成した物を、提出させるためのファイル共有サーバを、接当時に作成した物を、提出させるためのファイル共有サーバを、接乗時間内のタイピング「Word」の各個人の習熟度、「PowerPoint」を使いプレゼンテーションを作成させ、総合的にスキルを判断している。

3. 学会等および社会における主な活動

名古屋芸術大学九条の会	2006. 4から現在	世話人として、情宣・ホームページの作成
東海地区私立大学教職員連合	2007. 4から現在	執行委員会 副執行委員長
東海地区私大国庫助成推進協議会	2008 · 2009	株式会社東海共同印刷との合同で『私大助成金運動』のリーフレット、デザインサポート